

パラグアイ内政・外交報告（12月分）  
政治情勢

2018年1月作成

**1 内政**

（1）一斉党内予備選挙

ア 17日、次期大統領選挙、上下院議員選挙、県知事選挙、県議会議員選挙及びメルコスール議会議員選挙の候補者を決める一斉党内予備選挙が実施された。

イ コロラド党は反主流派のアブド・ベニテス上院議員が次期大統領候補に選出され、カルテス大統領の支持を受けていたペニャ前財相は敗れた。また、リベラル党はアレグレ党首が次期大統領候補に選出された。

ウ コロラド党上院議員予備選挙では、主流派（カルテス派）が最多得票派閥となり、カルテス大統領が拘束名簿順位1位として次期上院議員選挙に出馬することが確実となった。

（2）2018年予算案

12日、上院議会で修正された2018年予算案が議会を通過した。これに対して政府は、公務員の給与増額に反対し、予算案への部分的な拒否権を発動したため、予算案は年明けに再度議会で審議されることとなった。（なお、予算案は議会で再審議され、上院議会による修正案が1月5日に成立した。）

（3）司法への不正介入を示す電話録音流出事件

ア 15日、ゴンサレス・ダエル コロラド党上院議員等複数の議員を含む議会関係者による司法への不正な介入を示す電話録音の音源流出が主要各紙で一斉に報じられた。

イ 22日、臨時議会で審議の結果、ゴンサレス・ダエル議員の議員資格剥奪が可決された。また、26日、同様に臨時議会で議員資格剥奪が審議されていたオビエド・マツト UNACE党上院議員が辞表を提出し、受理された。検察は両上院議員を含む被疑者の捜査を開始した。

**2 外交**

（1）ロイサガ外相のチリ訪問

5日、チリを訪問したロイサガ外相は、パチエレ大統領表敬及びムニョス外相との二国間会談を行った。同会談終了後、両外相は領事・移民分野における二国間協力に関する覚書に署名した。

（2）パラグアイ・ラトビア外相会談

13日、ゴンサレス外相代行は当国を訪問したリンケービッチ ラトビア外相と二国間会談を行った。同会談終了後、両外相は両国外務省間の政策対話に関する覚書に署名した。同訪問は、ラトビアから当国への初の外相訪問となった。

（3）世耕経済産業大臣の当国訪問

14日、当地を訪問した世耕経済産業大臣はカルテス大統領及びレイテ商工相と会談し、経済面を中心とした二国間関係の更なる拡大・強化に向けて協力していくことを確認した。また、商工相との会談後、世耕大臣の立ち会いの下、JETROと商工省の間で日本企業のパラグアイにおけるビジネスを支援・強化するための協力覚書の署名が行われた。

#### (4) 台湾外交部次長の当国訪問

18日、ロイサガ外相は当国を訪問したLIU台湾外交部次長と会談し、二国間関係について意見を交わした。

#### (5) メルコスール議長国就任

21日、伯ブラジルで第51回メルコスール首脳会合が開催され、パラグアイが議長国に就任した。同会合にはカルテス大統領が出席し、ロイサガ外相他が同行した。ロイサガ外相は帰国後の記者会見において、2018年上半期中のEUとの自由貿易協定締結を目指す旨述べた。

### 3 要人往来

#### (1) 来訪

- リンケービッチ ラトビア外相
- 世耕経済産業大臣
- Jose Maria LIU 台湾外交部次長
- Tien-Yie HSIANG 台湾国際合作発展基金会事務局長

#### (2) 往訪

- ロイサガ外相，チリ訪問
- レイテ商工相，亜訪問（商業ミッション）
- カルテス大統領，ロイサガ外相，レイテ商工相，亜訪問（WTO 閣僚会議）
- ロイサガ外相，伯訪問（メルコスール外相会合）
- カルテス大統領，伯訪問（メルコスール首脳会合）
- ヒメネス財相，エクアドル訪問（第161回CAF理事会）
- リエラ教育相，伯訪問（メルコスール教育相会合）